

ごしがわらし 農業委員会 だより

第118号
2024
11/25

編集・発行

五所川原市農業委員会
五所川原市字布屋町41-1
Tel.0173-35-2111 (代表)
農地係 (内線2883・2884)



※農業委員会だよりは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

実りの秋！サツマイモ収穫体験会



おイモの周りの
土を掘ります。

収穫作業をする園児たち



収穫方法を説明する
(株)アグリコミュニケーションズ津軽の宮田代表取締役



うんとこしょ！
どっこいしょ！
やっと、おイモが抜けました！



収穫したイモをうれしそうに見せる園児



子どもたちが収穫しやすいように土を掘り起こす委員たち

10月8日、市内7つのこども園等の園児たちが毘沙門にある旧農業センター敷地内の畑に集まり、春に苗を定植したサツマイモの収穫を体験しました。

サツマイモの栽培は市農業委員会（会長 森義博）が農業体験学習事業として、子どもたちに農業や食に興味を持ってもらおうと、毎年実施しているもので、今年で22年目を迎えます。

当日は農業委員、農地利用最適化推進委員、女性農業団体のVIC・ウーマンも参加し、子ども達がサツマイモを掘る手伝いをしました。

園児たちは掘り上げたサツマイモを見て歓声を上げ、互いに見せ合ったり、園の保育士に見せ喜びを伝えるなどサツマイモの収穫作業を楽しんでいました。

収穫されたサツマイモの一部は家庭に持ち帰るほか、園の給食で天ぷらや大学イモにして食べるといふことです。

森会長は、「子どもたちが喜んでくれてうれしい。体験を通じて農作物を育てることの楽しさに触れ、少しでも農業に興味を持ってくれたらと思う」と思いを語りました。

税制面に大きな優遇 農業者年金に加入しませんか！

農家の皆さん、農業者年金に加入された方は税制面で大きな優遇措置を受けられることをご存じでしょうか。

農業者年金に加入して、その年に支払った保険料の全額（最高額1人当たり年間80万4千円）が、所得税・住民税・復興特別所得税の「社会保険料控除」の対象となります【表】。

経営主が生計を一にする配偶者や後継者が加入者となっている農業者年金の保険料を支払った場合は、その合計額が経営主の所得から控除できます。

受け取った年金は、税制上、公的年金の控除対象となり、65歳以上の方であれば公的年金等の合計額が原則110万円までは全額控除になります。

また、一般の預貯金の利子には20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税でその分年金原資が積み上がります。

検討中の方は、お近くの農業委員会またはJAへご相談ください。

表【保険料支払いによる節税効果】

課税対象所得	税率	加入者の支払った保険料の節税額（年間）		
		通常加入		
		月額1万円	月額2万円	月額6万7千円
195万円以下	15.1%	1万8千円	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	2万4千円	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	3万6千円	7万3千円	24万4千円

【問い合わせ先】農業委員会（内線2882）

総会の開催予定

- 令和6年第14回総会
12月10日（火）15：00～
市役所2階 B・C会議室
- 令和7年第1回総会
1月10日（金）15：00～
市役所2階 B・C会議室



※過去の議事録はこちらのQRコードからご覧いただけます。

※法令により総会等の会議は公開されております。
また、議事録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

【問い合わせ先】農業委員会（内線2881）

各種申請の締切り日

- ◎農地法第4条申請、第5条申請
・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築
毎月25日締切り（25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日）
- ◎農地法第3条申請、農用地利用集積計画の同意、競売・公売買受適格証明願
・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月25日締切り（25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日）
- ◎あっせん申出
・あっせんにより農地を売買する場合
毎月5日締切り（5日が市役所閉庁日の場合は前開庁日）

【問い合わせ先】農業委員会
（内線2884、2885）

農地情報 令和6年11月現在

下記の農地について、受け手を探しています。
価格等の条件は交渉できる場合もあります。
農地の位置図もありますので、興味のある方は農業委員会までお問い合わせください。
※その他の情報はQRコードからご覧いただけます。



番号	整理番号	区分	農地所在	地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	375	売渡貸付	小曲豊成	田	21.77	無	休耕田	応相談
2	376	売買	金木町芦野	田	42.27	無	休耕田	応相談
3	377	売買	金木町鎧石	田	30.14	無	休耕田	応相談
4	378	売渡貸付	原山山元	畑	31.12	無	果樹	応相談
5	379	売買	篠川千年	田	5.18	無	苗代	応相談
6	382	売渡貸付	金木町芦野	畑	9.99	無	休耕畑	応相談
7	383	貸付	稲実開野、稲葉	田	154.14	無	水稻	応相談
8	384	売渡貸付	前田野目	田	66.60	無	休耕田	応相談
9	385	売買	金木町芦野	畑	10.28	無	休耕畑	応相談
10	386	売渡貸付	金木町鎧石	畑	55.90	無	休耕畑	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方はご相談ください。

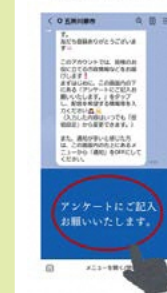
【問い合わせ先】農業委員会（内線2885）

ごしがわらし農業委員会だより がLINEで読めるようになりました

QRコードを読み取るか、
ID:@goshogawara_city
を検索して、友達「追加」を
お願いします。



友だち登録時のアンケート（受信設定）を行うことで、気になる分野の情報だけを「いつでも、どこにいても」受け取ることができます。



「農林水産」に
チェックを
お忘れなく！



不動産を相続したら かならず相続登記をしましょう！

令和6年4月1日から相続登記が
義務化されました

- Point1 不動産を相続で取得したことを知った日から
3年以内に相続登記の申請をしなくてはなりません。
- Point2 義務化前の相続（令和6年4月1日より前に相続した不動産）も、令和9年3月31日までに申請する必要があります。

※正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科せられる可能性があります。

証明書がインターネットから申請できるようになりました

「五所川原市電子申請・届出システム」がリニューアル。
住民票の写しや戸籍の交付申請など、新たに29の手続きが電子申請できるようになりました。

スマートフォンやパソコンから申請し、手数料及び郵送料を電子決済で(※) お支払いいただくことで、窓口に出向くことなく証明書の取得申請をすることができます。証明書は、後日郵送されます。

※支払方法：クレジットカード、PayPay、LINE Pay、楽天Pay



開始日 2024年10月1日(火)

耕作証明書も電子申請できます。



電子申請が可能になる証明書の一例

住民票の写し、戸籍謄本

納税証明書

耕作証明書

所得課税証明書、資産証明書

犬の登録

罹災証明書

申請の流れ

01

申請フォームへ入力



02

内容の審査後、受理メール



03

手数料等を電子決済



04

証明書が郵便で届く



問い合わせ

五所川原市
デジタル行政推進課
0173-35-2111(内線2122)

詳しい情報はホームページから



五所川原市電子申請サイトは推奨ブラウザで検索してアクセスしてください
Android系:Google Chrome/iphone:Safari

五所川原市電子申請

手数料改定のお知らせ

令和6年10月1日より、農業委員会で発行する『耕作証明書』等の手数料が300円から350円に引き上げとなりました。

今回の改正は、1件当たりの証明や交付などに係る手数料が、旧料金を上回っている状態を少しでも解消し、手数料の受益と負担の公正を図ることを目的としていますので、皆様にはご理解いただきますようお願い申し上げます。

『楽しむ会』参加者募集!!

五所川原市地産地消を進める会では、地元農産物で郷土料理を作り、味わう調理体験会「地産地消を楽しむ会」を実施します。

○開催日時 令和6年12月3日(火) 10:00~14:00

○開催場所 中央公民館 3階 調理室

○参加料金 500円(※当日徴収します。)

○持ち物 エプロン、三角巾

○人数 先着30名まで

【申し込み先】農業委員会(内線2883)



耕作証明書をご希望の方へ(お願い)

窓口に来所される際は、手続きでお待たせしないよう、あらかじめ電話でご連絡いただき、来所くださるようお願いいたします。

連絡がなくても随時受け付けますが、窓口が混雑している場合は、お客様をお待たせすることもございますので、皆さまのご協力をお願いいたします。



農業委員会開庁時間のお知らせ

○受付時間 8:30~17:15まで

○農地の転用に関する事 (内線2884)

○農地の貸借、売買、あっせんに関する事 (内線2885)

○農業者年金に関する事 (内線2882)

○農業経営改善計画に関する事 (内線2883)

～手続きは、お近くの農業委員会でどうぞ～
農業委員会金木支所(内線3112)・市浦支所(内線4019)

新たな産地形成を目指して玉ねぎの実証栽培

10月11日、市農林政策課では水稻を基幹産業とした本市において、水田を活用した高収益作物の新たな産地形成を目指そうと、春から取り組みを行っているタマネギ栽培実証圃で苗の定植作業を行いました。



これは、総合商社の双日(株)の提案により実施されたもので、市の保有する農地で(株)アグリコミュニケーションズ津軽に管理を依頼し、試験的に実証栽培を行うことになったものです。

当日は、双日(株)、北海道でタマネギ栽培に取り組む新篠津つちから農場(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、東北農政局青森県拠点職員、当事務局職員、地域の農業者など大勢の関係者が集まり定植作業を実施しました。

定植した苗の品種は中晩生種の「アイドルももえ」と「もみじ3号」です。どちらも病気に強く、貯蔵性が高い品種です。10月に定植すると、主産地の切り替わる夏前頃に収穫できるそうです。

見学に訪れた長富営農組合長の櫻井良一さんは『現在長富地区では場整備を行っており、それが終了すれば高収益作物であるタマネギの栽培に取り組もうと思っている。4町歩ほどあるが、将来的にはもっと増やして行きたいと思っている』と栽培に意欲を示していました。

あおもり鍋自慢2024で"三好みそ鍋"を味自慢!!

10月20日、三好村づくり協議会は南部町で毎年開催されている『あおもり鍋自慢』に初めて参加しました。今回出品したのは、昨年度料理家の栗原心平さんを招き、地域の野菜や食材で“三好をあげあう会”のメンバーとともに考案した『三好みそ鍋』です。

“三好をあげあう会”は地区の魅力を発信し、人が集まってくるような魅力的な地域にしたいという住民の任意団体で、三好地区を活性化しようと様々なイベント活動を実施しています。

協議会員で“三好をあげあう会”のメンバーでもある小野慶子さんは『鍋自慢に参加し“三好みそ鍋”を大勢の方に味わってもらい知って頂くことができ良かったと思う。ここの鍋が一番おいしかった、と何人の方にも言われて、3回も食べに来てくれたお客さんもあり涙が出るほどうれしかった』と出店した感想を述べました。



栗原心平さんのYoutubeで「三好みそ鍋」が紹介されています! QRコードから動画をチェック!

県内外20市町村の自慢の鍋の中から選択し食べ比べする客たち



加入しよう!収入保険 ~青色申告1年目から加入可能に~



これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改革により、1年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和7年から青色申告される方であれば、令和8年1月から収入保険に加入することができます。

令和7年			令和8年	令和9年
3月17日まで	10月~11月	12月	1月~12月	確定申告後 ~ 6月
「青色申告承認申請書」を税務署に提出			加入申請	保険料等の納付
			保険期間	保険金・特約補てん金の請求および支払い

【問合せ・申込先 青森県農業共済組合 津軽支所 ☎0173-33-1513】